



# 消防だより

第9号（年1回発行）

発行 羊蹄山ろく消防組合消防本部  
〒044-0003 虹田郡俱知安町北3条東4丁目  
TEL 0136-22-2822 FAX 0136-22-5367

羊蹄山ろく消防組合

検索

## 消防長就任のごあいさつ

羊蹄山ろく消防組合 消防長 岡田秀孝

羊蹄山ろく消防組合消防長就任に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

令和2年4月1日付けで消防長に就任し、職責の重さに身の引き締まる思いであります。

もとより微力ではございますが、新たな決意をもって専心職務に精励する所存でございますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、近年消防を取り巻く環境は大きく変化しており、大規模火災や地震、集中豪雨など様々な災害が発生しており、多様化・大規模化する災害や高度化・複雑化する社会における予防、救急業務への住民ニーズの増加に対し、常に新たな対応が求められています。

このような各種災害に迅速・的確に対応するため、今後も消防・救急体制の充実・強化を図ると共に、消防団や関係機関との連携を積極的に取り組んで参ります。

今後も住民が「安全・安心で快適に暮らせるまちづくり」のため、職員が一丸となり最善の努力をいたす所存でございますので、皆様には消防行政に対しまして一層のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 令和元年災害発生状況

### 令和元年災害出動状況（出動隊別）

令和元年における羊蹄山ろく消防組合の災害出動総件数は2,447件で前年の2,429件に対し18件増加しました。

火災出動は21件で前年より6件減少しましたが死者4名、負傷者が2名発生しています。

救急出動は2,144件発生し前年より63件増加しており、過去最高の出動件数となりました。主な内訳は急病が1,024件、一般負傷が527件、転院搬送が365件、交通事故が138件となっています。また、外国籍傷病者の搬送人員は279名とこちらも過去最高となりました。

救助出動は、71件発生し前年より5件増加しました。主な内訳は山岳事故が19件、その他（安否確認）が18件、山菜取り遭難事故が13件、交通事故が11件となっています。

平成31年4月18日に発生した夕張市石炭博物館模擬坑道火災では、北海道広域消防相互応援協定に基づき、4隊・18名の職員を派遣し昼夜を問わず消火活動に従事しました。

区分 出動隊	火災	救急	救助	警戒	調査	応援	合計
俱知安	7	844	24	110	0	1	986
蘭越	5	217	9	11	0	0	242
ニセコ	1	491	10	30	0	0	532
真狩	0		8	16	0	0	24
留寿都	1		3	7	0	1	12
喜茂別	3	335	11	24	0	0	373
京極	4	257	6	11	0	0	278
合計	21	2,144	71	209	0	2	2,447

羊蹄山ろく消防組合ホームページへのアクセスは

<https://www.yotei-fd.jp/> または [羊蹄山ろく消防組合](#) で検索してください。

## 令和元年 12月以降の羊蹄山ろく消防組合議会の開催状況

### ○令和元年第 2 回羊蹄山ろく消防組合議会定例会（令和元年 12 月 20 日開催）

#### 【提出案件】

- 認定第 1 号 平成 30 年度羊蹄山ろく消防組合一般会計歳入歳出決算認定について  
承認第 1 号 専決処分した事件の報告及び承認を求めることについて  
議案第 1 号 羊蹄山ろく消防組合職員の給与に関する条例の一部改正について  
議案第 2 号 地方公務員法及び地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について  
議案第 3 号 羊蹄山ろく消防組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について  
議案第 4 号 羊蹄山ろく消防組合行政財産使用料条例の一部改正について  
議案第 5 号 羊蹄山ろく消防組合火災予防条例の一部改正について  
議案第 6 号 羊蹄山ろく消防組合消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について  
議案第 7 号 令和元年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第 3 号）

### ○令和 2 年第 1 回羊蹄山ろく消防組合議会定例会（令和 2 年 3 月 27 日開催）

#### 【提出案件】

- 承認第 1 号 専決処分した事件の報告及び承認を求めることについて  
承認第 2 号 専決処分した事件の報告及び承認を求めることについて  
議案第 1 号 令和 2 年度羊蹄山ろく消防組合一般会計予算  
議案第 2 号 羊蹄山ろく消防組合職員定数条例の一部改正について  
議案第 3 号 令和元年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第 6 号）

## 令和 2 年度羊蹄山ろく消防組合行政執行方針の概要

### 1 「消防・救急・救助活動」

合同訓練や研修を通して現場活動における組織的、効率的な消火活動への取り組みを行い、より機動的、効果的な消防力の充実を図る。  
急救体制強化及び救急隊員の研修や教育を積極的に行い、救命率、社会復帰率の向上を図る。

山岳救助において関係機関等との連携を図り、過酷な環境下での安全確実な活動のため山岳救助隊員の技術向上と部隊としての対応力強化を図る。

消防指令システム周辺機器の更新や増加する外国語通報に対応するため指令員の対応能力強化、外国語サポートー等との連携により、確実で安定的な指令センターの運用を図る。

### 2 「火災予防」

まきストーブ火災の出火防止の継続指導と、関係機関と連携した住宅用火災警報器の設置指導、重大な消防法違反に対する改善指導の強化。

### 3 「消防行政運営」

消防力整備 10 年プランを推進し、地域に相応しい広域消防力の強化と、老朽化の進む消防施設の計画的な更新の実効性を高めるため研究・検討・協議を進める。

### 4 「組織強化」

消防組合が主導の広域消防として、本来の現場機能を存分に發揮できるよう、所属間の人事異動により個人の経験値を向上させ、高度な消防・救急訓練、専門性の高い研修を積極的に利用し組織全体の総合力向上を図る。

### 5 「消防団の充実」

火災に加え豪雨等の自然災害への地域防災力の充実強化のため、関係町村等と連携し初動対応の強化と消防団員装備の充実を図り、女性消防団員の積極的な加入を促進し、時代に相応しい消防団編成や団員確保へ取組む。

○令和2年第1回羊蹄山ろく消防組合議会臨時会（令和2年6月25日開催）

【提出案件】

- 報告第1号 専決処分した事件の報告について  
議案第1号 財産取得契約の締結について  
議案第2号 令和2年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第2号）  
同意第1号 監査委員の選任につき同意を求めるについて

○令和2年第2回羊蹄山ろく消防組合議会臨時会（令和2年7月22日開催）

【提出案件】

- 議案第1号 北海道市町村総合事務組合規約を変更するための協議について  
議案第2号 北海道市町村職員退職手当組合規約を変更するための協議について  
議案第3号 北海道町村議會議員公務災害補償等組合規約を変更するための協議について  
議案第4号 財産取得契約の締結について  
議案第5号 令和2年度羊蹄山ろく消防組合一般会計補正予算（第3号）

情報公開及び個人情報保護条例制度運用状況の公表

羊蹄山ろく消防組合では、開かれた消防行政を実現するために情報公開条例を制定しており、また、住民の個人情報を適切に取り扱うために個人情報保護条例を制定しています。

情報公開条例と個人情報保護条例に基づいて、令和元年度の運用状況を公表します。

【情報公開制度における請求件数】

請求件数	処理状況				
	開示	部分開示	不開示	不存在等	取下げ
3	—	3	—	—	—

【個人情報保護制度における請求件数】

請求件数	処理状況				
	開示	部分開示	不開示	不存在等	取下げ
2	—	2	—	—	—

住宅用火災警報器の取替え時期について

羊蹄山ろく消防組合では火災予防条例により、平成23年6月1日より住宅火災発生時に「逃げ遅れ」を防止することを目的として個人宅に住宅用火災警報器の設置を義務化しました。

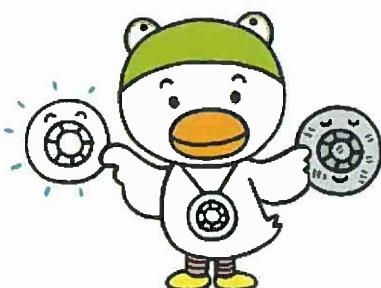
当該機器の設置が義務化される前に設置した物については10年以上が経過した、あるいはそろそろ経過すると思われることから、設置年月日を確認するとともに交換時期の目安(電池の寿命)とされている約10年での交換をお願いいたします。

平成23年

令和3年

6月1日

6月



羊蹄山ろく消防組合	▶ 施行			取替え時期の確認	約10年が交換の目安
	施行前に設置	設置して約10年	取替え時期の確認		

電池切れや故障している住宅用火災警報器を使用し続けると、いざ火災が発生した場合に正常に作動せず、火災の発見が遅れ、大切な家族の命や財産を失う可能性があります。

## 令和2年度一般会計予算の概要

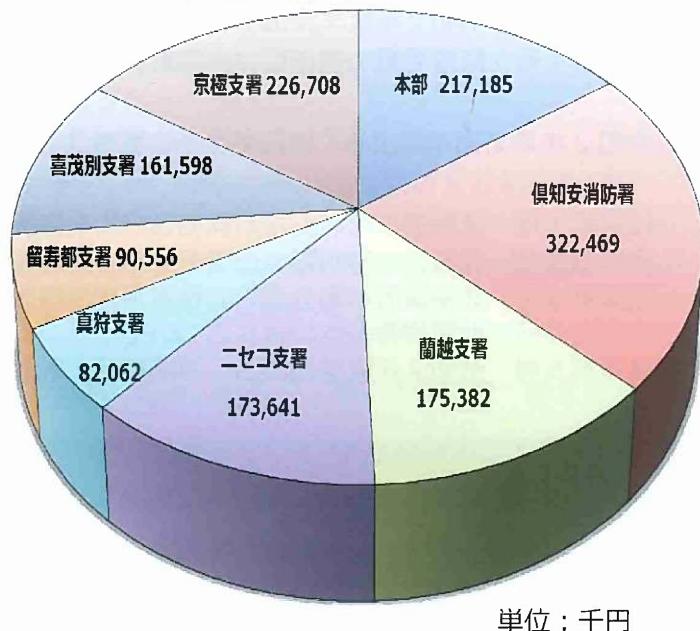
令和2年度羊蹄山ろく消防組合一般会計予算の概要をお知らせいたします。

羊蹄山ろく消防組合の一般会計予算の総額は、14億4,960万1千円、前年度比較5,143万1千円の減額となります。歳入の主なものは、分担金及び負担金（関係町村負担金）として歳入全体の99%、歳出については消防費（職員人件費や消防施設等の整備・維持費）が94%を占め、続いて公債費（借入金の償還）となっております。

令和2年度の主な設備整備事業として、消防車両（水槽付消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ積載車、高規格救急自動車）や災害現場活動用資機材（消防用ホース等）の更新、消防団員の安全装備の充実など、多様化する災害に対応するための予算編成となっております。

【署、支署別一般会計歳出予算の内訳】

総額 14 億 4,960 万 1 千円



単位：千円

## 消防本部指令センターからのお知らせ

### 【119番通報は落ち着いて】

火事や救急等で119番通報する場合、消防車や救急車を出動させるために、指令センター係員が必要な情報について問い合わせますので、落ち着いてお答えください。

#### ○指令センターからの問い合わせと目的

- Q 火事ですか？救急ですか？～ 災害の種別により出動車両を確定させるため
- Q 出動先の町村名を教えて下さい～ 出動先の管轄の消防署・支署を確定させるため  
[上記2つの質問で管轄署・支署へ予告指令 ⇒ 出動準備]
- Q 出動先の特定（世帯名・建物名等）～ 助けが必要な方の元に確実に向かうため  
[この段階で管轄署・支署へ出動指令 ⇒ 出動場所を確認し出動]
- Q 災害状況の質問～ 災害の状況や規模を把握し、出動車両の増隊やDrヘリ等の要請を行うため
- Q 通報者の氏名と電話番号～ 再連絡する場合があるため

119番通話中にも消防車や救急車は、出動する準備を進めておりますので決して出動や到着は遅れません。焦らずに問い合わせにお答えください。

### 【119番通報受付状況について】

令和元年中の119番通報の受付件数は3,593件であり、1日あたり平均約10件の通報がありました。通報種別の内訳は下記のとおりとなっております。

	火 災	救 急	警 戒	救 助	試 験	その他の	合 計
通報件数	33 (1)	2,054 (27)	140 (3)	77 (2)	829	460 (45)	3,593 (78)
前年比	-9	+75	-32	+2	-124	+4	-84

※ ( ) は外国語による通報件数

試験とは、火災通報装置の試験・出動訓練など

その他とは、病院紹介・いたずら・間違い・近隣消防本部への転送など

